

スマートプロジェクター

Wizz

WPJ-500

取扱説明書

目次

使用上の注意	2～3
使用前の設定	
初期設定の主な流れ	3
初期設定する	4
Wi-Fi設定する(ネットワークへの接続)	5～6
Googleアカウント設定する	6～8
準備する	
製品内容	9
各部の名称	9～10
三脚の使い方	10
リモコンを使う	10
リモコンの機能一覧	11
ACコードを接続する	12
本体起動方法	12
フォーカス(焦点)調整する	12
SMART TVを見る	
ホーム画面について	13
SMART TVの各種設定する	14
デバイス設定する	15～16
アプリを追加する	16
各部メモリーを再生する	
外部メモリーの再生	17
外部メモリーボタン操作	18
設定する	
本体設定について	19
各部端子	
イヤホンを使用する	20
外部機器切替をする	20
外部機器(USB)を接続する	20
外部機器(AVケーブル)を接続する	20
外部機器(HDMI)を接続する	21
その他	
故障かな?と思ったら	22
お手入れについて、製品の廃棄について	22
主な仕様	23
お問い合わせ	24

■ご注意ください ※必ずお読みください。

- ・本製品はご使用前に初期設定が必要となります。初期設定を正しく行わないと使用に支障が出ます。取扱説明書3～8ページを参照にお客様の環境に合わせて設定を行ってください。

使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本体、ACコードについて

 警告	 コンセントを抜く	火災・感電の原因となりますので、本体やACコードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、ACコードをコンセントから抜いてください。
	 分解禁止	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。プロジェクターは内部でLEDを高電圧、高電流で点灯する製品です。
	 禁止	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACコードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	 コンセントを抜く	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ずACコードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、ACコードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体が破損した場合は、そのままご使用にならず、ACコードをコンセントから抜いてください。またACコードも破損に注意し、破損した場合は使用をおやめください。
	 注意	本体を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
	 禁止	本体を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

 注意	 禁止	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。平らな場所でご使用ください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	 禁止	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACコードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 禁止	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	 禁止	ACコードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、ACコードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。ACコードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	本体を移動させるときはACコードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ずACコードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	 注意	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。

注意		本体の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光に当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
		通電中の本体や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると、低温やけどの原因になることがあります。
		本体や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
		本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
		分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。

[本製品について]

- ・本製品で有料チャンネルを視聴するときは別途配信会社との契約が必要です。
あらかじめご了承ください。

[商標とライセンス]

・Google関連

Google、Youtube、Android TV、Chromecast built-inはGoogle LLCの商標です。

・Netflix

Netflixの視聴にはメンバーシップが必要です。

・Prime Video

Amazon Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com,Incまたはその関連会社の商標です。

・Dolby Audio

Dolby、ドルビー、Dolby Audio、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

・HDMI

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator,Inc.の商標または登録商標です。

■ご参考

Android TVの操作に関するご不明点については、右側のGoogleヘルプをご参照ください。

<https://support.google.com/android/?hl=ja#topic=7313011>

androidヘルプ



- ・Google、Android、YouTube、AndroidTV、およびその他のマークはGoogle LLCの商標です。

使用前の設定

初期設定の主な流れ

ご使用するためには下記の1～4の設定が必要です。
順番に設定を行ってください。

1. リモコンと本機をペアリングする。
2. 言語設定をする。
3. Wi-Fi設定する。
4. Googleアカウント設定する。
※Googleアカウントを事前に取得することを推奨します。

他は順に、使用用途にそって各選択を行ってください。

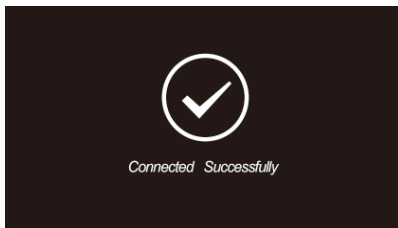
初期設定する

画面に表示される方法に従ってリモコンと製品のペアリングをします。

※起動から下記画面表示までにはおよそ1分かかります。

1. リモコンと本機をペアリングする

英語表記となります。順番に進めてください。



- ①リモコンと本機を20cm以内に近づけて「戻る」ボタンと「HOME」ボタンを同時に約10秒押します。
(リモコンランプが緑色に点滅するまで)

- ②「prepara」カーソルが「connecting」に移動し、「Connected Successfully」と表示されたらペアリング成功です。

2. 言語設定する

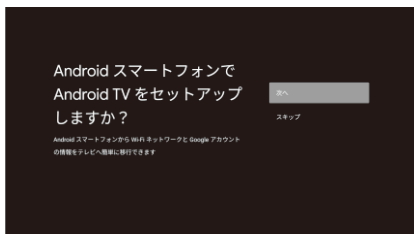


方向ボタンで下にスクロールします。お好みの言語に合わせて「決定」ボタンを押します。
日本語に合わせる場合は、一番下に合わせてください。

3. AndroidスマートフォンでAndroidTVを設定する。

下記の画面になりましたらAndroidスマートフォンでAndroidTVをセットアップをするときの説明が表示されます。
Googleクイックセットアップの表示から戻るには、リモコンの「戻る」ボタンを押してください。

※通常はスキップを選択します。



Wi-Fiを設定する(ネットワークへの接続)

ネットワークの接続をします。本製品はWi-Fiのみ接続できます。(有線LAN機能はありません。)

①ご使用環境のSSIDが表示されますので使用するSSIDを選択してください。



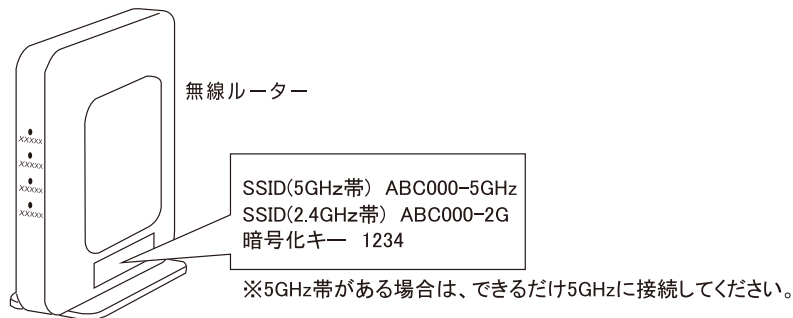
②下記画面になりましたらパスワード(暗号化キー)の入力を画面下のキーボードを使用して入力します。カーソルをリモコンの「方向」ボタンと「決定」ボタンで選択し、入力が終わったら「✓」までカーソルを移動させ「決定」ボタンを押します。



●SSIDとパスワード(暗号化キー)の調べ方について

家庭などにある無線ルーターの側面または底面などに記載されています。

SSID/ 暗号化キーの記載例



■ご注意ください

- Wi-Fiの設定はご使用のルーター/アクセスポイントによって異なります。設定方法はご使用のルーター/アクセスポイント機器をご確認ください。また、ご使用の設備や環境によりWi-Fi接続が切れる場合があります。その際は再度環境を確認してください。

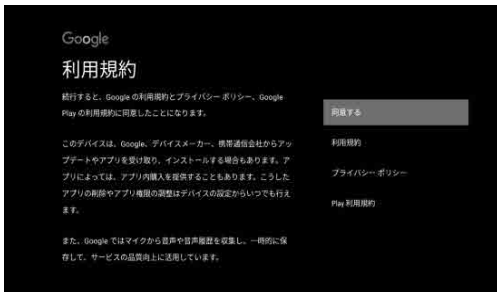
Googleアカウント設定する

ご使用する前に、Googleアカウントの事前登録をお願いします。
以下の操作を行い設定を行ってください。一般的な設定操作をご説明します。

①「ログイン」を選択してください。



④Google利用規約をお読み頂き「同意する」を選択します。



②取得したGoogle アカウントのメールアドレスを入力して画面キーボードの「→」を選択します。



⑤Googleサービスで「位置情報の使用」、「Google Androidの改善にご協力ください」に同意する場合「✓」を入れ、「同意をする」を選択します。



③Googleアカウントで取得した際のパスワードを入力してください。



- ・一般的に登録をされた「Gmailアカウント」を使用します。
- ・この画面でアカウントを作成することもできます。リモコンの「方向」ボタンで「上」を押すと画面キーボードが消え、「アカウントを作成」が表示されます。再度キーボードを表示したいときは「方向」ボタンの「下」を押してもう一度「上」を押します。

※詳しくは<https://support.google.com/>をご覧ください。

⑥Googleアシスタントの「次へ」を選択します。



⑦複数アプリの検索結果をまとめて表示にて、「許可する」を選択すると、音声検索を使用する場合は該当アプリが呼び出されます。「許可しない」を選択すると、音声検索する場合に該当する権限申請がポップアップされます。



⑧「アカウントに基づく情報を許可する」で「次へ」または「スキップ」を選択します。



⑨Googleアシスタントを最大限に活用しようで「はい」または「いいえ」を選択します。



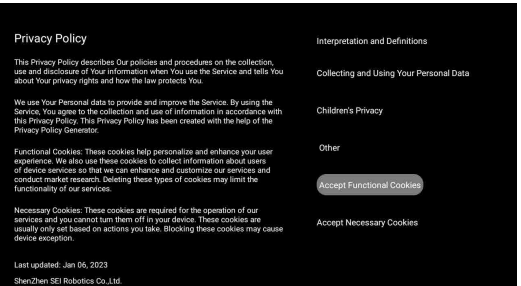
⑩本機の名前を選択してください。



⑪他のアプリをインストールします。「方向」ボタンでインストールしたいアプリを選択し、「決定」ボタンを押すと「✓」が表示されます。選択を取り消すには、再度「決定」ボタンを押してください。



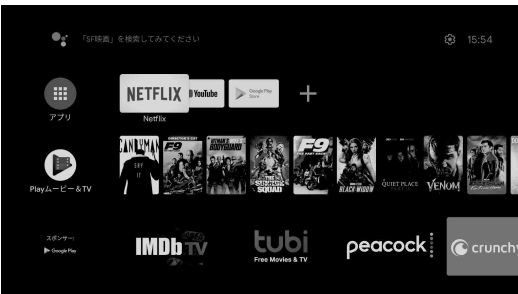
⑫プライバシーポリシー（個人情報保護方針）について Cookies を有効にする。「Accept Functional Cookies」を選択します。



⑬「リモコンを使った音量や電源の操作」は、本機ではこの機能がありません。「後で」を選択してください。



⑭ 下記ホーム画面が表示されたら初期設定は完了です。

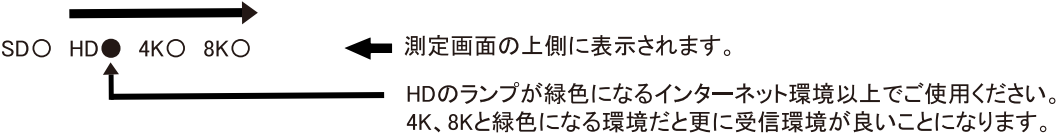


ホーム画面

■ Wi-Fi設定時のポイントに関して(ご使用时含めて重要です。)

- ・ ルーターにより5G帯/2.4G帯の選択可能な場合は、転送ルートが早い5G帯の接続ポイントに接続してください。
 - ・ 2.4G帯は電子レンジ等の他の障害を受ける可能性があります。
 - ・ ルーターの機種により、データ転送の性能が異なります。
 - ・ スマートフォンのデザリングは基本的には2.4G帯です。またルーターよりもデータ転送性能が劣ります。
 - ・ できるだけ接続しているルーターが見渡せる受信環境が良い場所でご使用ください。
 - ・ 動画コンテンツが4K/8K等の高画質になる程、データ受信状況が重要となります。
 - ・ プリインストールのアプリ(インターネットスピード)でWi-Fiの受信状況を確認することが可能です。
- 基本的にHDが緑表示以上の環境で使用してください。

- ・  を選択します。
- アプリが起動後リモコンの「決定」ボタンを押して測定をスタートします。
DOWNLOADとUPLOADを順番に測定します。
測定が完了すると、テスト結果が表示されます。



準備する

製品内容

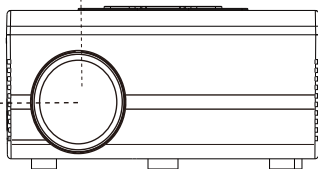
- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| ・ プロジェクタ本体 | ・ 三脚 |
| ・ SMART TV専用リモコン(型番:RC-PJVOD) | ・ リモコン用単四形乾電池 (試供品) 2本 |
| ・ ACコード | ・ 取扱説明書 兼 保証書 (本書) |
| ・ レンズキャップ | |

各部の名称

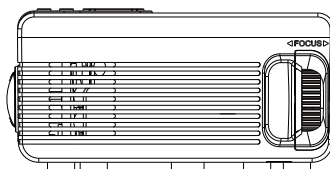
●液晶部

レンズキャップ

レンズ
レンズキャップを
外すとレンズが
あります。



●左面

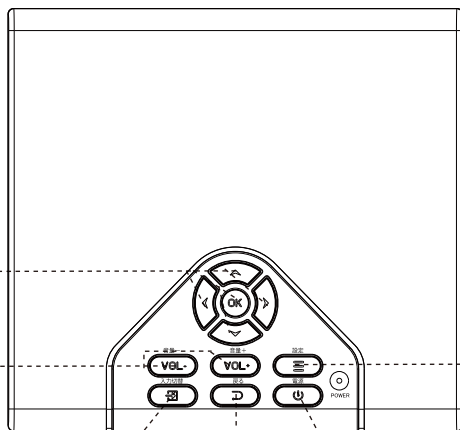


フォーカス調整
リング

■ご注意ください

- 電源を入れた状態でレンズを覗き込まないでください。
- リモコン受光部はセット背面部にあります。
リモコン操作時はセット背面部のリモコン受光部に向けて行なってください。
- 製品にはレンズキャップが取り付けられています。製品をご使用しない長期保管する場合は、
レンズ保護の目的からレンズキャップをつけて保管してください。
- 製品の背面、側面には内部の光源を冷却するための通風孔、送風ファンが取り付けられています。
セットの周りには、塞がずに数センチあけてご使用ください。
- 通風、冷却の関係から通風孔等から若干光源の光が漏れます。
製品の故障等ではございません。

●上面



①方向
決定ボタン

②音量ボタン

③設定ボタン

④入力切替ボタン

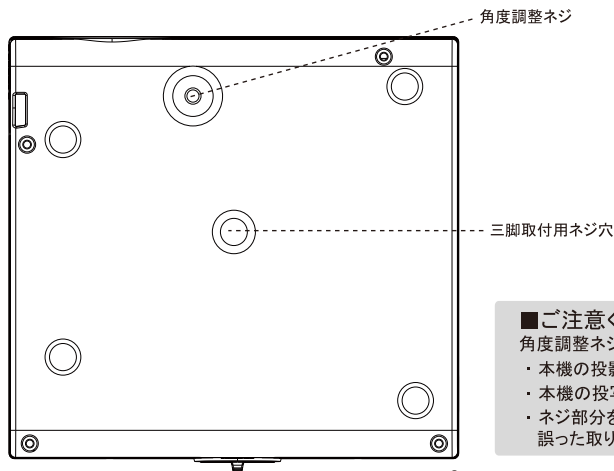
⑤戻るボタン

⑥電源ボタン

■各操作ボタンについて

- ①方向、決定ボタン
 - 各項目を選択します。
 - 選択した項目を決定します。
- ②音量ボタン
 - 音量調整します。
- ③設定ボタン
 - 設定画面を開きます。
- ④入力切替ボタン
 - 機能切替をします。選択後OKボタンを押して、決定します。方向ボタンと合わせて操作します。
- ⑤戻るボタン
 - 操作及び設定画面で一つ前の項目または画面に戻ります。
- ⑥電源ボタン
 - 電源オン/オフをします。

●底面



角度調整ネジ

三脚取付用ネジ穴

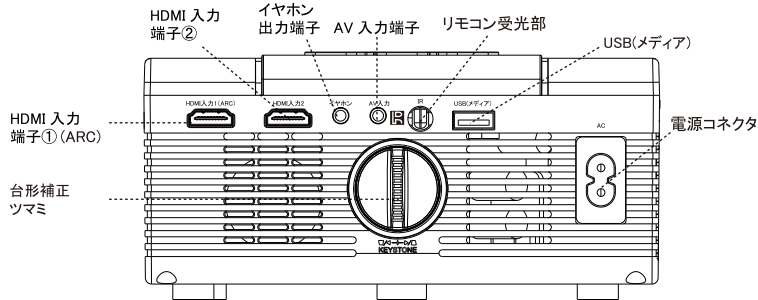
■ご注意ください

角度調整ネジについて

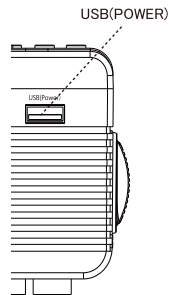
- 本機の投影する角度を調整することができます。
- 本機の投写角度調整以外の用途には使用しないでください。
- ネジ部分を持って運んだり、壁に掛けて使用するなどの誤った取り扱いをすると、故障の原因になります。

各部の名称

●背面



●右面



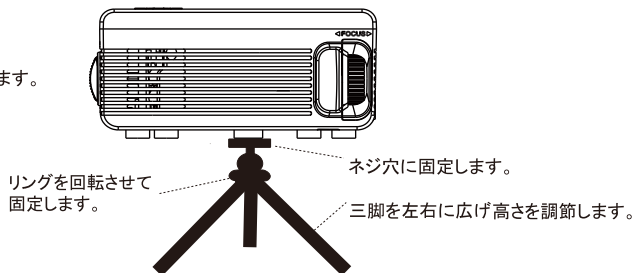
* 本紙記載の内容にしたがい、正しく接続を行って下さい。

■ご注意ください

- HDMI入力端子には、オーディオプレーヤーやパソコンのHDMI出力を接続してください。本機側はHDMI「入力」となります。HDMIは市販品のHDMIケーブル(Type-A)を別途ご購入の上、ご使用ください。
- USB(Power)端子は+5Vを出力します。電流は最大1.0Aです。1.0A以上の負荷となる製品は接続しないでください。故障の原因になります。

三脚の使い方

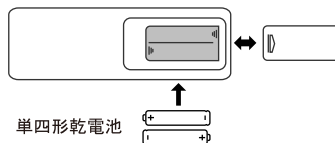
- 三脚を左右に広げます。
 - 高さを調節します。
 - 三脚取付用ネジ穴に三脚を固定します。
- ※上記底面部参照



■ご注意ください

三脚と本体をしっかり固定し、設置時にグラグラしないようにネジやリングを固定してください。また出来るだけ平らな机や床に設置するようにしてください。

リモコンを使う



- リモコン裏面のカバーを開けて、単四形乾電池 2 本を左図のとおりに入れカバーを閉めます。
- 電源 ON する場合はセット背面のリモコン受光部に向けて操作してください。

■ご注意ください

- 初期設定のリモコンのペアリングの作業が必要です。
- リモコンを使用する場合は、本体の背面に向けて操作してください。ペアリングを行わないと、リモコンが使用できません。
- リモコンを投げる、落とすなど過度の衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管をしないでください。
- 乾電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようなときは、乾電池を一度取り出し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
- リモコンを分解、改造、修理をしないでください。また他の機器には使用しないでください。
- 付属の電池は試供品ですので、出来るだけ早く新しい電池に交換してください。

リモコンの機能一覧



	電源ボタン	:電源をON/OFFします。
	LEDマイクボタン	: Googleアシスタント用のマイクです。Googleアシスタントボタンを押してLED点灯後音声入力できます。Googleに話しかけるには、マイクに向かって話します。
	ウォッチリスト	: ウォッチリストを開きます。
	入力切替ボタン	: 各入力切替画面を表示します。
	Googleアシスタントボタン	: 音声入力ボタンです。長押ししてLEDが緑の時に音声入力できます。リモコンのGoogleアシスタントボタンを押して、Googleに話しかけてください。
	設定ボタン	: 設定画面を開きます。
	方向ボタン	: カーソルを動かしたり項目を選択します。
	決定ボタン	: 選択した項目を決定します。 ※方向ボタンの中心のボタンです。
	戻るボタン	: 前の画面および状態に戻ります。
	HOMEボタン	: ホーム画面を表示します。(ダイレクトボタン)
		: 「開発中」というメッセージが表示されます。 本製品では使用できません。
	音量ボタン	: 音量を調整します。
	再生状態表示	: 動画コンテンツ再生時の再生状態を表示します。
	消音ボタン	: 音を消します。もう一度押すと解除されます。
	YouTube	: YouTubeを開きます。(ダイレクトボタン)
	NETFLIX	: NETFLIXを開きます。(ダイレクトボタン)
	prime video	: prime videoを開きます。(ダイレクトボタン)
	Google Play	: Google Playを開きます。(ダイレクトボタン)
※動画サイトを視聴時には、お客様個別に契約を行って頂く場合があります。 各動画サイトのご契約はお客様の責任で行ってください。		

■ご注意ください

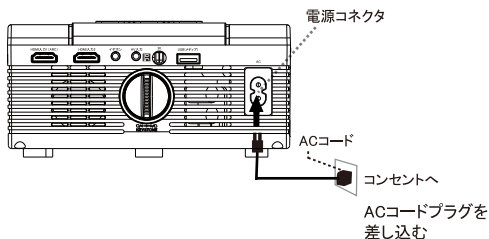
- 本体から5m以内でご使用ください。使用を開始する時は、初期設定のペアリングが必要です。
- 本リモコンはBluetoothの通信になっています。電子レンジ等の2.4G帯のノイズが発すると動作しにくくなります。
- のボタンについては、「開発中」というメッセージが表示されます。本機の仕様であり故障ではありません。
- 電源 ON する時はセット背面のリモコン受光部に向けて操作してください。

ACコードを接続する

1. 本体の電源コネクタにACコードのジャックを差し込みます。
2. ACコードをコンセントに差し込みます。
POWERランプが赤に点灯するまでお待ちください。
内部システム初期化の為、5秒程度かかります。

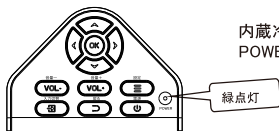
■ご注意ください

- ・付属品以外のACコードを使用した場合、故障や破損の原因となります。
- ・使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体の電源コネクタに差したまま過度に衝撃を加えると破損する可能性があります。
- ・本製品は日本国内専用です。



本体起動方法

1. 本体またはリモコンの電源ボタンを押すと電源が入ります。

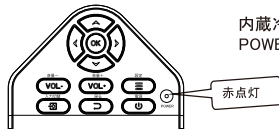


内蔵冷却FANが回転し始めます。
POWERランプ:緑が点灯します。

■ご注意ください

- ・電源が入れると、常時 Smart TV から起動します。

2. 本体またはリモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態になります。

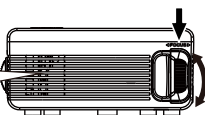


内蔵冷却FANが停止します。
POWERランプ:赤が点灯するまでお待ちください。

フォーカス(焦点)調整する

1. レンズのフォーカス調整リングを回して投影画像のフォーカス(焦点)を調整してください。

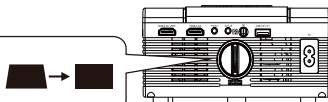
投影画像の文字等がぼやけていないか確認しながら調整します。



ゆっくり回してください。
可動範囲を超えて回さないでください。

2. 投影画像が台形になっている場合は台形補正ツマミで調整してください。

投影画像の形状を確認しながら調整します。



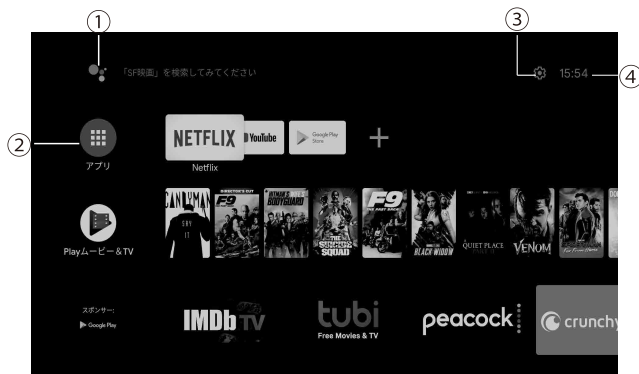
左右各15°の範囲まで回せます。
可動範囲を超えて回さないでください。

※投影距離・投影画像サイズの数値例
アスペクト比 16:9の場合

投影距離(mm)	画像対角(mm)	画像幅(mm)	画像高さ(mm)	投影サイズ(inch)
900	762	664	374	30
1400	1270	1107	623	50
2800	2540	2214	1245	100
3300	3048	2657	1494	120
4100	3810	3321	1868	150

上記の数値は目安です。使用環境等により異なることがあります。

ホーム画面について



※バージョンにより画面仕様が異なる場合があります。

①Googleアシスタント(音声入力、キーボード入力)

🗣️ (音声入力)または ⌨️ (キーボード入力)マークを選択します。

音声入力はリモコンの 🗣️ ボタンを押してLED点灯後
リモコンのマイクに向かって話してください。

キーボード入力するときは ⌨️ を選択してください。ポップアップキーボードが表示されます。

②各種アプリ

本製品にインストールされているアプリケーションの中で、お気に入りに登録しているアプリケーションのアイコンが表示されます。

※お気に入りのアプリケーションは、追加/削除/順序の変更ができます。

③各種設定

※詳細は14ページ「SMART TVの各種設定する」を参照ください。

④現在の時刻を表示します。

SMART TVの各種設定する

デバイス名の設定、ネットワーク、アカウント、アプリなどの各機能の設定を行います。

1. リモコンの **(*)** を押すと設定画面が表示されます。
2. 「方向」ボタンと「決定」ボタンで各項目を設定します。
3. 設定画面を終了するには **(⏮)** を押してホーム画面に戻ります。



●ネットワークとインターネット

Wi-Fiとインターネットの設定を行います。ポータブルアクセスポイント、イーサネットの設定はご使用になれません。設定を変更しないでください。

●アカウントとログイン

現在のアカウントを表示します。アカウントの変更、追加、削除ができます。

●アプリ

登録されているアプリを表示します。アプリ、権限、セキュリティなどの設定ができます。

●デバイス設定

デバイス情報、日付と時刻、言語などシステム設定を調整できます。詳しくは15～16ページをご覧ください。

●リモコンとアクセサリ

Bluetoothデバイスをペアリングすることができます。

アクセサリを追加

1. 「アクセサリを追加」を選択します。
※2回目からは自動でアクセサリ(Bluetooth機器)の検索が始まります。
2. 接続したいデバイスをペア設定モードにして本製品の近くに設置してください。
※Bluetoothスピーカー、キーボードなど
3. 接続機器が見つかったと右側画面に接続機器名が表示されます。
4. 接続機器名が表示されたら「決定」ボタンを押します。

■ご注意ください

- すべてのBluetooth機器の接続を保証するものではありません。
- オーディオ製品においては本機のBluetoothは送信側になります。受信機能はありません。
- 本機のリモコンは初期設定でリモコンの設定(ペアリング)を行えば、本設定は不要です。
- Google や動画サイトは、自動的にアップデート動作が実施されます。
その場合は、動作が若干遅くなったり、表示が出現します。

デバイス設定について

① 1. デバイス情報

以下の本機の情報を表示します。

- ・システムアップデート、ソフトウェアのアップデート情報。
- ・デバイス名:本製品のデバイス名の表示と変更。
- ・購入時の設定に初期化します。
- ・ステータス:端末情報を表示します。
- ・法的情報:規約やライセンス情報を表示します。
- ・モデル:本製品のモデル名表示。
- ・Android TV OSバージョン:本製品のOSバージョンを表示します。
- ・Android TV OSセキュリティパッチレベル:安全性のバッチの更新日を表示します。
- ・カーネルバージョン:Android OSのコアバージョンを表示します。
- ・Android TV OSビルド:ビルドの更新情報と更新日を表示します。

⌚ 2. 日付と時刻

- ・日付と時刻の自動設定:通常は「ネットワークから提供された時刻を使用する」を選択してください。
- ・日付設定:「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定ができます。
- ・時刻設定:「日付と時刻の自動設定」で「OFF」にすると設定ができます。
- ・タイムゾーンの設定:通常は「東京」を選択してください。
- ・24時間表示の使用:24時間表示または12時間表示の選択ができます。

🌐 3. 言語

本製品の言語設定及び変更ができます。

🌨 4. キーボード

ご使用できません。設定を変更しないでください。

🖼 5. ディスプレイと音

●ディスプレイ

①Screen resolution(解像度)

- ・ Auto switch to best resolution(解像度の自動切換)
→自動または現在の設定を選択します。
- ・ Display Mode → 解像度と周波数を選択します。
- ・ color Space Setting(色空間) → 色空間を選択します。

②Screen position → 表示サイズの変更ができます。

③HDMI CEC

ご使用できません。設定を変更しないでください。

●サウンド

- ・ システム音 → システム音のオン/オフの選択ができます。
- ・ 音の詳細設定 → 出力音の設定ができます。



6.ストレージ

共有ストレージの情報を表示します。

7.ホーム画面

「チャンネルのカスタマイズ」「動画のプレビュー」「音声のプレビュー」「アプリを並び替え」「ゲームを並べ替え」「オープンソースライセンス(Android TVホームとAndroid TVのコアサービス)」の設定、表示をします。

8.Googleアシスタント

Googleアシスタントの設定、アカウント、権限の表示、検索対象、アプリの選択
セーフサーチの選択、不適切な語のブロック、オープンソースライセンスの表示をします。

9.Chromecast built-in

内蔵されているChromecastの詳細表示です。

10.スクリーンセーバー

「背景」「起動までの時間」「今すぐ起動」を設定します。

11.省エネツール

画面をオフにする時間の設定です。
「15分、30分、1時間、4時間、8時間、12時間、24時間、なし」から選択できます

12.位置情報

位置情報を設定します。

13.使用状況と診断

使用状況と診断をします。

14.ユーザー補助

基本的には設定変更せずご使用ください。字幕、コントラストテキスト、テキストの読み上げ、ユーザー補助のショートカット、TalkBack、スイッチアクセスの設定です。

15.再起動

再起動します。

※Androidのバージョンにより、内容が異なる場合があります。予めご了承ください。

アプリを追加する

ホーム画面にアプリの追加をします。

1. リモコンの「ホームボタン」を押します。
2. 「方向」ボタンを押して「+」(アプリをお気に入りに追加)まで移動して「決定」ボタンを押します。
3. 「アプリの選択」から追加したいアプリを選択して、「決定」ボタンを押すと「お気に入りのアプリ」欄に追加されます。



外部メモリーを再生する

外部メモリーの再生

セット背面のUSB(メディア)端子にUSBメモリーを挿入し「入力切替」ボタンでUSBモードを選択します。

- 再生可能なファイル形式：
- * 静止画 (拡張子) : JPEG(.jpg)/BMP(.bmp)
 - * 音楽 (拡張子) : MP3(.mp3)/WMA(.wma)/WAV(.wav)/AAC(.m4a/.aac など)
 - * 動画 (拡張子) : MP4(.mp4)/MPEG-PS(.mpeg.mpg)/WMV(.wmv)/3GP(.3gp)



注意

※上記ファイル形式でも高画質(高解像度)データや圧縮率・コーデックの不一致などで映像が出ない / 音が出力されない/読み込みできないなどが起こる場合があります。
※記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びや読み込まない場合があります。



注意

■本機と接続して使用される外部メモリーのファイルシステム形式にご注意ください。
※本機では＜FAT32形式＞でフォーマットされた外部メモリーが使用可能です。



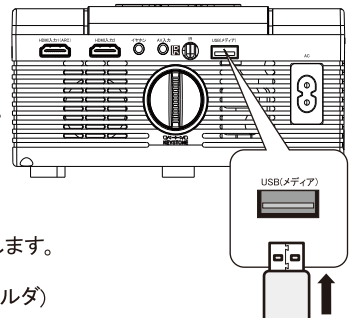
注意

※外部メディア(USBメモリーやHDDなど)はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。
※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

メモリー内のデータを再生する

- ① 本機のUSB端子にUSBメモリーを挿入します。
右図の矢印の箇所に挿入してください。
側面のUSB端子は使用できません。
- ② 本体またはリモコン「入力切替」ボタンでUSBモードに切り替えます。
- ③ 画面が切り替わった後、
「◀」「▶」で再生したい項目に移動して「決定」ボタンで決定します。
写真:静止画ファイル再生
音楽:音楽ファイル再生
動画:動画ファイル再生
- ④ 再生する項目を選択後「決定」ボタンを押すとデバイス項目に移動します。
(*選択項目:一つ前へ / [C])
[C]を選択して「決定」ボタンを押すと読み込可能なデータ(またはフォルダ)が表示されます。
- ⑤ 再生したいデータにカーソルを移動するとプレビュー画面でデータが再生されます。「決定」ボタンを押すと画面が切り替わり、再生がスタートします。
*再生を停止する場合は「戻る」ボタンを押してください。

●セット背面



外部メモリーボタン操作

データ再生中にリモコン「決定」ボタンを押すと、画面に＜操作バー＞が表示されます。操作一覧は以下の通りです。

＜静止画ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リビート再生設定 (=【リビート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリビート → <ALL>: 全ファイルリビート
- ⊞ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- ♪ 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📄 プレイリスト: 静止画(画像) ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- ℹ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ↺ 90 度右回転: 画像を 90 度右へ回転
- ↻ 90 度左回転: 画像を 90 度左へ回転
- 🔍 拡大ズーム: 最大 8 倍拡大表示
- 🔍 縮小ズーム: 最小 1/4 倍縮小表示
- ⚙ 画面表示切替:【OK】を押すごとに切り替わり変更 ※標準/ランダム/ブロック/対角/ワイプ/スライド/フェード

＜音楽ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リビート再生設定 (=【リビート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリビート → <ALL>: 全ファイルリビート
- ⊞ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- ⌚ A to B リビート: セット地点 A から地点 B までの間をリビート再生させる設定機能
※セットなし → 【OK】: A 地点セット → 【決定】: B 地点セット&リビート設定 → セットなし
- 🔇 消音ミュート設定 (=【消音】)
- 📄 プレイリスト: 音楽ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- ℹ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ⌚ 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定

＜動画ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リビート再生設定 (=【リビート】) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリビート → <ALL>: 全ファイルリビート
- ⊞ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- ⌚ A to B リビート: セット地点 A から地点 B までの間をリビート再生させる設定機能
※セットなし → 【OK】: A 地点セット → 【OK】: B 地点セット&リビート設定 → セットなし
- 📄 プレイリスト: 動画ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- ℹ インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🔍 スロー再生: 【OK】を押すごとにスロー再生&倍速切換え ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16
- ⌚ 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- 🔍 拡大ズーム: 最大 8 倍拡大表示
- 🔍 縮小ズーム: 最小 1/4 倍縮小表示
- ⚙ 画面表示サイズ切替:【OK】を押すごとに表示サイズ変更 ※自動 / 16:9 / 4:3

※操作バーを画面から消す場合は「戻る」ボタンを押します。

■ご注意ください

搭載しているソフトの改良やバージョン変更等によりデザインが違う場合などがございます。予めご了承ください。

設定する

本体設定について

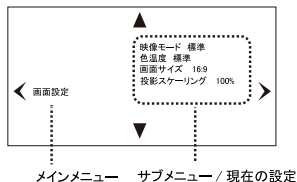
本体またはリモコンの「設定」ボタンを押すと、本体に関する設定画面が表示されます。

◀左右ボタンで「画面設定」「音声」「機器設定」を選択して設定を行います。

本体またはリモコンの「設定」ボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

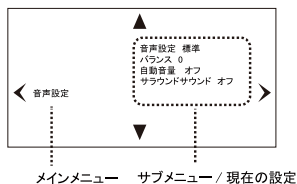
画面や画質、音声等の調整をすることが可能です。お好みに合わせて、ご使用ください。

●画面設定



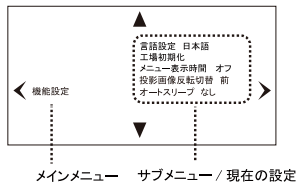
- ・映像モード(標準/ソフト/ユーザー/ダイナミック)
- ・色温(標準/ウォーム/ユーザー/クール)
- ・画面サイズ(自動/4.3/16.9/ズーム1/ズーム2)
 - * USBメモリ再生時はズーム1/ズーム2はありません。
- ・投影スケーリング(100%~75%)
投影される映像のサイズの微調整を行います。

●音声



- ・音声設定(標準/音楽/映画/スポーツ/ユーザー)
- ・スピーカーバランス(-50~0~+50)
- ・自動音量(オン/オフ)
- ・サラウンドサウンド(オフ/SRSサラウンド)

●機器設定



- ・言語設定(日本語/英語/ドイツ語/フランス語/イタリア語/スペイン語/ポルトガル語/ハンガリー語/オランダ語)
- ・工場初期化(はい/いいえ)
- ・メニュー表示時間(オフ/5秒/10秒/15秒/20秒/25秒/30秒)
- ・投影画像反転切替(前/逆・前/後/逆・後)
投影される映像を回転表示します。
映像が回転表示している場合は本設定で調整してください。
- ・オートスリープ(なし/1時間/3時間/5時間)
初期値はなしに設定されています。
設定したおおよその時間になると、自動的にスタンバイへ移行します。
何らかの操作(本体ボタン、リモコン)を行うと、オートスリープが再スタートします。
オートスリープ動作する1分前にはメッセージが表示されます。

■ご注意ください

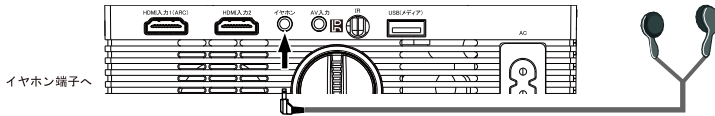
上記の設定は、SMART TVモード以外のモードにおいて、リモコンまたは本体の設定ボタンを押すことによって、表示操作が可能です。SMART TVモードでは、SMART TVの設定が表示されます。

外部端子

イヤホン(別売)を使用する

●接続方法

ミニピンプラグのイヤホンやヘッドホンに対応します。イヤホンを接続するとスピーカーの出力は止まります。
※イヤホンまたはヘッドホンは別途ご購入ください。



■ご注意ください

- ・お使いになる前に音量を最小にし、徐々に好みの音量に調整してください。また大音量で長時間使用すると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・サウンドバー (ARC) 接続時は、イヤホンから音は出力されません。
- ・電源 ON/OFF 時はイヤホンを外してください。若干ノイズがします。

外部機器切替をする

本体またはリモコンの「入力切替」ボタンを押すと、右の切替画面が表示されます。方向ボタンを押すごとに選択が変わります。「決定」ボタンを押して確定します。

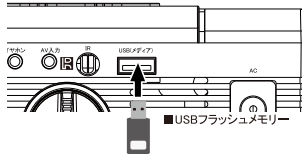
入力切替画面

入力切替
HDMI1 (ARC)
HDMI2
SMART TV
AV
USB

外部機器(USB)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「USB」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機 USB (メディア) 端子に、USB メモリーを接続することで、音声・画像・動画を再生することが可能です。

●接続方法



本体USB端子に動画、静止画、音声ファイルを入れたUSBメモリを接続します。

■ご注意ください

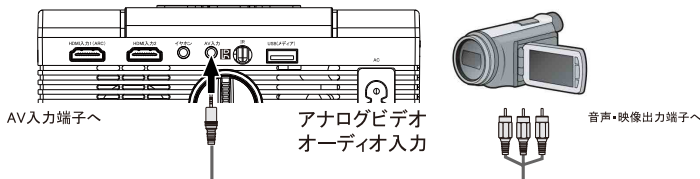
- ・USB メモリーにアクセスしているときは、取り外しを行わないでください。データが破損されるおそれがあります。
- ・USB メモリーのみに対応します。他の機器を接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- ・USB メモリーによっては対応しないものもあります。
- ・ファイル作成方法などによっては再生ができない場合があります。
- ・日本語の漢字やカナ表示は正常に表示できない場合があります。

外部機器(AVケーブル)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「AV」を選択し、「決定」ボタンを押します。
2. 本機 AV 端子に、AV ケーブルを使用することで、音声・映像を入力することができます。

●接続方法

■音声・映像出力端子付きの再生機器



※ AV ケーブル(型番: AVC-CJ01)は、別売となっています。
お求めになる場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

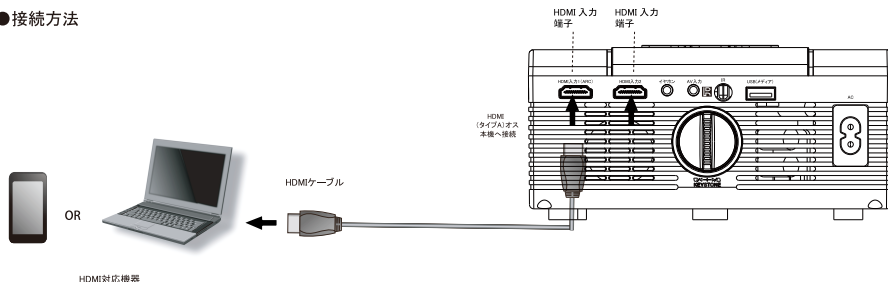
■ご注意ください

- ・外部機器と接続する際は、必ず本製品と外部機器の電源を切ってから行ってください。また接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- ・市販のケーブルは端子配置が異なる場合があります。本ケーブルを購入する場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

外部機器(HDMI)を接続する

1. 本体の「入力切替」ボタンで「HDMI1」または「HDMI2」を選択します。
2. HDMI入力端子に、他機のHDMI出力を接続することにより、パソコンやオーディオプレーヤー等の映像や音声を再生することが可能です。HDMI入力端子は、2系統あります。

●接続方法



接続をする機器によりコネクタの形状が異なりますので接続する機器に合わせて、HDMIケーブルや変換アダプタを準備してください。

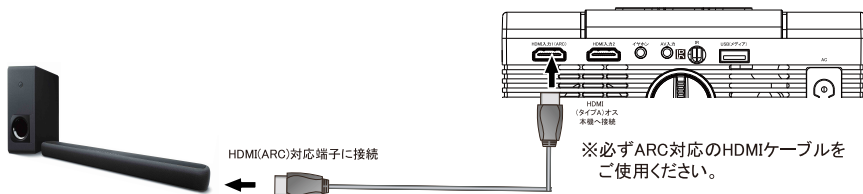
■ご注意ください

- ・表示される画面や音声は接続される機器やアダプタの動作や性能に依存します。
- ・2K、4K、3D等の再生には対応していません。
- ・PC等のHDMI出力と接続して拡張スクリーンとして、使用することが可能です。その場合、設定をPC側で行ってください。(拡張設定や複製設定等)
- ・また接続する機器により表示できない場合があります。

■サウンドバーを接続する。

本機のHDMI入力1(ARC)にHDMIケーブル(ARC機能対応)でサウンドバーに接続することにより本機の音声出力をサウンドバーから出力し音量を調整することが可能となり、ホームシアター効果を楽しむことが可能です。 ※ARCはAudio Return Channelの略です。

●接続方法



■ご注意ください

- ・ご使用するケーブルはARC対応のHDMIケーブルをご使用ください。音切れや、接続不具合の原因になります。
- ・接続するサウンドバーについては、サウンドバーの取扱説明書を参照ください。
- ・全てのサウンドバーに対応してはおりません。接続や音量出力の状況を確認の上、ご使用ください。
- ・本機の音量設定がサウンドバーの音量に影響します。本機の音量が小さいとサウンドバーから出力される音量も小さくなりますので、HDMI入力1(ARC)接続し、本機の音量を上げて、サウンドバーと合わせて調整し、お好みの音量でお楽しみください。
- ・HDMI入力2にサウンドバーを接続してもサウンドバーから音は出力されません。
- ・SMART モード時は、サウンドバーの音声調整は、サウンドバーにて行ってください。
- ・サウンドバーの音場再生等の機能は、サウンドバーで直接行ってください。

故障かな？と思ったら

動画コンテンツが正常に再生しない Wi-Fiに接続しない	- Wi-Fi への接続はとても重要です。5ページを参照してください。 - 有線 LAN 端子がありませんので、Wi-Fi に正しく接続されていないと、正常に動画再生できません。
電源が入らない	電源コードの接続を確認してください。また再接続してください。
映像が表示されない	- 機器が適切に接続されていることを確認してください。 - 本体の電源、入力モードが正しく設定されているか確認してください。
雑音や音声が乱れる	- 機器が適切に接続されているか確認してください。 - 近くに強い磁気を帯びたものがある場合は、離してお使いください。
音が出ない	本体やリモコンでボリュームの状態、消音機能を確認してください。
リモコンが機能しない	- 本体とリモコンのペアリング作業を行ってください。 - 電池の向きを確認してください。 - 電池が消耗している場合は交換してください。 - 本機とリモコンの間に障害物または距離がある場合は、機能しません。
動画ファイル、音声ファイルが再生できない	- 対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフト及びエンコード方法を変えて試してみてください。対応するファイル形式やエンコード方法に関する詳細内容はサポートできない場合があります。 - 本体のリモコン受光部は背面側にあります。
USB(POWER)に接続して、正常動作しない	本端子は電源仕様 +5V、最大 1.0A 出力になっています。接続機器の仕様を確認してください。接続した機器が正常に動作しない場合もあります。
専用リモコンが破損 / 紛失した	リモコンを再度購入する場合は、初期化設定のリモコンのペアリングを行ってください。(→4 ページ)
サウンドバーから再生される音声が途切れる/ 音声が出力されない	- HDMIケーブルはARC対応品を販売店等で購入し、準備してください。ARC対応のHDMIケーブルを使用する必要があります。 - サウンドバーへの接続と操作方法是サウンドバーの取扱説明書を参照ください。 - 全てのサウンドバーに接続対応はしておりません。 - サウンドバー側もHDMI(ARC)端子に接続してください。
サウンドバーから出力される音量が小さい	本機の音量を上げてください。目安として音量を「30」以上に設定してサウンドバーの音量で調整することをおすすめします。またはサウンドバーの音量を上げてください。
リモコンスタンバイ時にセットの温度が少し上昇する	リモコンスタンバイ時も内部システムは動作している状態が続きます。長時間使用しない場合は、ACコードを外してください。
自動的にスタンバイ状態になった	オートスリープ機能が設定されています。本体設定の機器設定からオートスリープの設定を確認してください。
イヤホンからノイズ音がする	- 冷却用FANの回転音がします。 - プロジェクタ製品の特徴であり、故障等ではありません。

お手入れについて

●本体のお手入れ方法

柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5~6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。
アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装が剥がれる場合がありますのでご注意ください。
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品の廃棄について

●製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等

各自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

主な仕様

品番	WPJ-500
品名	スマートプロジェクター
投影解像度	1920 × 1080
ビデオファイル 最大解像度	1920 × 1080
アスペクト比	4:3/16:9
投影タイプ	1LED光源+4インチLCDディスプレイ
明るさ	170ANSIルーメン(7700ルーメン)
ランプ寿命	約3万時間(LED)
画面サイズ	30～150インチ
投影距離	約0.9～4.1m
フォーカス	手動調整
台形補正	手動調整
アンドロイド OS	Android 11.0
システム言語	日本語
無線 LAN	802.11b/g/n/ac 2.4G/5G (技術適合基準適合)
Chromecast built-in	対応
Google アシスタント	対応
動画配信	Youtube、NETFLIX、Prime video、Google Play 他 ・個別に契約が必要な場合があります。
Bluetooth	Ver5.0 ※オーディオ送信タイプ
Bluetooth Profile CODEC	A2DP、SBC
内蔵メモリー	RAM 1G/Emmc Flash 8GB
スピーカー	3W(モノラル)
対応ファイル	JPEG、MP3、MPEG1、MPEG2、MPEG4
接続端子	USBポート(メディア再生用) × 1、3.5mmフォンジャック × 1、AV入力端子 × 1 USBポート(電源出力用、+5V/最大1.0A) × 1 HDMI入力端子 × 2(ARC機能対応 × 1) ※HDMIケーブルは付属していません。販売店等で購入してください。
電源	AC100V 50/60Hz(日本国内専用機)
消費電力	約65W
本体サイズ	約167(W) × 155(D) × 78(H)mm
本体質量	約850g
付属品	専用リモコン(型式:RC-PJVOD)、ACコード、三脚、レンズキャップ 取扱説明書、単4型乾電池(試供品) × 2

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

長年ご使用の製品点検を			
このような事は ありませんか？	・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したり しなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ・その他の異常・故障がある。	ご使用を 中止	・故障や事故防止のため、スイッチを 切り、電源プラグを抜いて、必ず 販売店にご相談ください。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせ、不具合、不明点、技術的なご質問はこちらまでご相談ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法は弊社ウェブサイトをご活用ください

<https://www.dainichi-denshi.jp/>

ご相談窓口

サポートセンター 045-633-1136

受付時間

月～金 10:30～17:00（12:00～13:00を除く）

定休日

土・日・祝日
GW、夏季休暇、年末年始、弊社規定休業日（弊社ウェブサイトにて都度ご案内）

Eメールでも受け付けております

support@dnd-ltd.co.jp

※メールには、必ず製品名、お名前をご記載ください。また、迷惑メールフィルターを使用しておりますので、件名が無いメールなど、メールによっては迷惑メール扱いになる場合がありますので、ご注意ください。
メールを送られてから7営業日以上連絡がない場合には、再度、ご連絡をいただくか、お電話にてお問い合わせください。

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載・転用することを固くお断りします。
- ・本書の内容に関して将来予告なく変更する場合があります。
- ・本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ・商品のデザイン・仕様・外観・価格は予告なく変更する場合があります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万が一、誤りや記載漏れなど、お気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・乱丁・落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

本製品は日本国内専用に製造・販売されております。日本国外では使用できません。

This Product is designed use in Japan and cannot be used in any other countries.
Printed in Vietnam.